

4年 社会 自然災害 一問一答（20問） 版C

なまえ： _____

日づけ： _____

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

- (1) ゆれた場所ごとではなく、地震そのものの大きさ（規模）を表す数を何と
いうか
- (2) 発達した積乱雲の下で起きる、細長くうずをまいた、とても強い風を何と
いうか
- (3) ある場所で、地震のゆれがどのくらい強かったかを表す数を何と
いうか
- (4) 1923年9月1日に起き、東京や横浜で大きな火事の被害が出た、地震によ
る災害を何と
いうか
- (5) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむい
たりすることを何と
いうか
- (6) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ
下ることを何と
いうか
- (7) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土
地を何と
いうか
- (8) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくこと
を何と
いうか
- (9) 災害の危険が高いとき、市区町村が、危険な場所にいる人は全員にげるよ
うに出すよびかけを何と
いうか
- (10) 市町村が、災害の情報や避難のよびかけを、まちの屋外のスピーカーなど
で知らせるしくみを何と
いうか
- (11) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育
館などを何と
いうか
- (12) 電気・ガス・水道のように、ふだんのくらしに欠かせない、家までつなが
って届けられるものを何と
いうか
- (13) 災害で家を失った人のために、県や市などが用意する、しばらくのあいだ
住むための家を何と
いうか
- (14) 大雨や暴風などで重大な災害が起きるおそれがあるとき、注意報より一段
強く出される知らせを何と
いうか
- (15) ふだんは別の仕事をしている地域の人たちが、火事や災害のときに消防の
活動をする組織を何と
いうか
- (16) 町内会などの地域の住民が、自分たちで協力して災害にそなえるためにつ
くる組織を何と
いうか
- (17) 災害のとき、近所や地域の人たちが協力して助け合うことを何と
いうか
- (18) 災害のとき、自分や家族の命を、まず自分たちで守ることを何と
いうか
- (19) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習する
ことを何と
いうか
- (20) 災害のときすぐになげられるよう、水や食料・懐中電灯などを入れて用意
しておくふくろを何と
いうか
